

PENTAS YAMANASHI



5つの実践知教育プログラム

プログラム修了証

観光高度化人材育成	地域づくり加速化人材育成	ビジネス構想力・経営マインド醸成	多文化共生対応人材育成	アントプレナー養成
VUCA科目 (共通3単位)	技能科目 (3単位)	実践科目 (3単位)		

各プログラムのVUCA科目、技能科目、実践科目より所定の単位数を取得した者に修了証が授与されます。

申込方法・受講料について

山梨県立大学

履修登録期間中に大学の案内に沿って履修登録を行ってください。

山梨大学

山梨大学の履修登録期間中に、連携開設科目の履修登録を行ってください。

山梨英和大学

山梨英和大学の履修登録期間中に、大学コンソーシアムやまなし経由(単位互換科目履修)でお申込みください。

社会人等

PENTAS YAMANASHI のホームページよりお申込みください。
受講料 1単位につき 14,300円 [税込]

高校生

例年、2月～3月上旬と7月～8月頃に出願受付を行っていますので、山梨県立大学のホームページをご覧ください。
授業料 1単位につき 7,400円 [税込]

学びたい気持ちを大切にしたい
実践知教育プログラム

お問い合わせ

山梨県立大学 地域人材養成センター
〒400-0035 山梨県甲府市飯田 5-11-1
TEL : 055-225-5412
HP : <https://www.pentas.yamanashi.jp/>



・カリキュラムツリー

・教育課程表





PENTAS YAMANASHIは山梨県立大学・山梨大学・山梨英和大学・地域の事業協働機関が協力して提供する、学生と社会人の垣根を超えた実践知教育プログラムです。

VUCA時代と呼ばれる、既存の価値観やビジネスモデルが通用しない予測不可能な時代をクリエイティブに生き抜くため、多彩な講師陣と多様な受講者による学び合いを通して、しなやかな「実践知」を育みます。



観光高度化人材育成プログラム



ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム

地域づくり加速化人材育成プログラム



多文化共生対応人材育成プログラム

VUCA科目

PICK UP

グローバルマインドとスキル

嶋津 幸樹

世界の教養を英語で学び、グローバルマインドを身につけ、自己分析・自己探求を通して自らの学びを発信するスキルを育成します。英語「を」学ぶのではなく英語「で」自分のこと世界のことを探求することで、新しい視野や価値観を手に入れ、最終発表では探究したい教養テーマを自分の人生ストーリーと融合させ、プレゼンテーションで表現します。



地域のチャレンジ1・2

今井 久・杉山 歩

山梨県内で地域づくりやビジネスの側面から様々な活動にチャレンジしているゲストを招き、活動を成功に導いた原動力について学び、地域にありながらグローバルにチャレンジすることについて自ら考えて、地域資源・地域産業の持つボテンシャルについて認識することを目的とします。



観光高度化人材育成プログラム
(協力：公益社団法人やまなし観光推進機構)

料理とワインのマリアージュ

長谷部 賢・堀内 久雄・杉山 歩

ワインと料理には密接な関係があり、適切なワインと料理を選択することで相乗効果が生まれ、相互を引き立たせることができます。本講義では基本的な組み合わせのルールについて理解してもらうとともに、山梨県産のワインと食材を活用して実際に料理とワインの組み合わせ方について体験的に学ぶことを目的としています。

観光実践マネジメント講座

瀬戸川 礼子・増田 貴史

経営ジャーナリスト・中小企業診断士である講師が培った知見を解説し、ゲストに現役の女将さんやホテル経営者を招く、理論と実践を両立させた講義です。観光サービス業に限らず、あらゆる事業に欠かせない高付加価値化の土台となる考え方を具体例と学びます。また、レポートのアドバイスを行い、マネジメントに不可欠な思考表現も高めています。※(公社)やまなし観光推進機構連携講座

地域づくり加速化人材育成プログラム
(協力：公益財団法人山梨総合研究所)

NEW

クラウドファンディング実践演習

澤 伸恭・佐藤 文昭

クラウドファンディングプラットフォーム「CAMPFIRE」を活用し、その中の地域版「#やまなしクラウドファンディング」上で実際に行うプロジェクトを組成とともに、プロジェクトを具体化するページを制作し、さらにプロジェクトを実施することを通じて、事業を生み出し、進めるためのプロセス及び手法を実践的に指導します。



まちづくりの思想と技術

田中 友悟

地域課題の解決には、分析・編集・企画など複合的な能力が求められます。「まちづくり」とは、そのような課題解決のための実践知に加え、みんなが共有する暮らしの土台ともいえる「公共」を育していく営為です。世間一般には抽象的とされる「まちづくり」という概念を捉えなおし、身近な行為である「作る」と「使う」の視点から私とまちを結ぶまちづくりの技術・姿勢を学びます。



クラウドファンディング実践演習
(協力：公益財団法人山梨総合研究所)

NEW

まちづくりの思想と技術

田中 友悟

地域課題の解決には、分析・編集・企画など複合的な能力が求められます。「まちづくり」とは、そのような課題解決のための実践知に加え、みんなが共有する暮らしの土台ともいえる「公共」を育していく営為です。世間一般には抽象的とされる「まちづくり」という概念を捉えなおし、身近な行為である「作る」と「使う」の視点から私とまちを結ぶまちづくりの技術・姿勢を学びます。



アントレプレナー養成プログラム
(協力：一般社団法人Mt.Fujiイノベーションエンジン)



ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム
(協力：公益財団法人やまなし産業支援機構)

地域における金融機関の役割（旧：金融リテラシー向上講座）

手塚 伸・岡本 新一

日々の暮らしの中で、不可欠だが当たり前として享受しているお金（貨幣）。特に資本主義社会においては膨大なお金が世間を流通し、「金融」システムと姿を変え我々に大きな影響を与えています。金融とは何か？について歴史や理論に学びながら、金融機関の現場でどのように展開しているのか実践知を学びます。※山梨中央銀行寄付講座

トレンド予測の手法

家安 香・手塚 伸

マーケティングの入り口で必要となる未来予測は極めて重要なステップですが、VUCA時代にあってこれを的確に捉えることは極めて難しいものの、重要かつ必須の課題となっています。不確実な時代にあっても中長期的なトレンドを如何に予測していくか、これをもとにどのような未来戦略を描いていくかに関し、有効な知識とスキルを習得することを目的とします。

多文化共生対応人材育成プログラム

(協力：公益財団法人山梨県国際交流協会)

多文化共生の現場を歩く

長坂 香織・山口 加代子

多文化共生に関する現場に足を運び、実際に見て、その現場の方の話を聞くことを通して、多文化共生の現状と課題を肌で感じ、理解します。また、それらの課題解決に向けた現場の対処について学び、多文化共生を自分事として考える姿勢を身につけます。

共生社会を創る～保健医療福祉の場から～

沢田 貴志・長坂 香織

少子高齢化を背景に様々な産業が、外国生まれの働き手なしでは成り立たなくなっています。そのような人々が、病気・事故・出産などに直面した折に、外国生まれという理由で支援が届かない社会では国際的信用は得られず、保健・医療・福祉の分野でも適切な支援提供が重要となっています。日本の現状と課題を理解し、解決に向けた具体的な対応を考え現場での実践を学びます。

アントレプレナー養成プログラム

(協力：一般社団法人Mt.Fujiイノベーションエンジン)

アントレプレナーシップとスキル

戸田 達昭

国内における起業家教育で極めて高い評価を得ている山形大学と連携し、各地で活躍されている方々の取組をビデオコンテンツで学び、優れた起業家のマインドセット、スキルセットに触れるとともに、履修生徒内でチームを作り、具体的なビジネスモデルを構築し実践していきます。理論と実践の両輪で、地方創生の担い手たる起業家育成を目的とします。

全科目シラバスは
こちら